

北海道の港湾整備予算確保のための

要 望 書

令和4年10月

北海道港湾協会

北海道港湾振興団体連合会

はじめに

四方を海に囲まれた北海道においては、国内の物流の92%、海外との物流のほとんどを海上輸送に依存しており、港湾は極めて重要な社会資本です。北海道は、農産品や水産品の一大供給基地であり、世界情勢が不安定の中、この供給力を向上させるための港湾整備が必要となっています。

また、北海道沿岸でも気候変動等により、海面上昇や波高増大が観測されるなど、カーボンニュートラルの取り組みを強力に進める必要があります。北海道の港湾は、洋上風力発電やバイオマス発電等の再生可能エネルギー発電の拠点として、その推進に向けた港湾機能の強化が重要となっています。さらに、防波堤を利用したブルーカーボンによるCO₂の貯留といった新たな取り組みも始まっています。

日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震等への対応も「待ったなし」の状況です。港湾や海岸における津波浸水対策とともに、災害発生後の緊急物資の受け入れを確保する耐震強化岸壁の整備や既存港湾施設の老朽化対策等、国土強靱化の取り組みが極めて重要です。

加えて、新型コロナウイルス感染症により、北海道の観光は大打撃を受けております。2年4ヶ月ぶりにクルーズ船寄港が再開したところであり、再び賑わいを取り戻し、更なる観光振興を図るため、感染症対策とあわせて着実な港湾整備を進める必要があります。

つきましては、地域の基幹産業、物流、観光等の社会経済活動を支える各港湾の整備・機能強化が急務となっておりますので、令和5年度予算におきましては、全国の港湾整備予算はもとより北海道の港湾整備予算の増額について特段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 地域の基幹産業の競争力強化


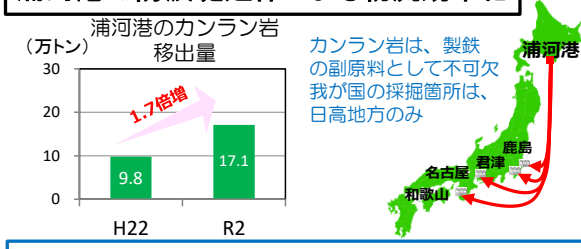
役割

- 北海道の港湾には食料品製造業、製紙業、自動車関連産業、エネルギー産業、鉱業など地域の基幹産業が集積し、港湾整備による民間投資の誘発等を通じて、雇用と経済を支え、国民生活の向上に寄与しています。
- 「食」の一大供給基地である北海道の農水産物等は、フェリー等の船舶によって全国各地に輸送されていますが、トラックドライバーの不足や労務管理の厳格化から、より産地に近い港湾の利用要請があります。

要望

- 農水産品や鉱産品等のサプライチェーンの効率化や強靱化、公共埠頭の混雑緩和、物流効率化や再編を進めるため、複合一貫輸送ターミナルや大水深の係留施設等の国際・国内物流の機能強化をお願い申し上げます。
- 船舶の安全な入出港を確保するため、港内静穏度の向上に資する防波堤の延伸・改良や航路・泊地の浚渫等の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：苫小牧港、函館港、十勝港、石狩湾新港、宗谷港、浦河港、白老港、瀬棚港、天塩港 等>

<h3>苫小牧港東港区の利便性向上・耐震強化</h3>  <p>フェリー貨物とバルク貨物が混在し、公共岸壁が不足 北海道胆振東部地震では、災害支援船の岸壁確保に難航。</p> <p>連続バースの確保による利便性向上と、災害時の緊急物資等の受入確保</p>	<h3>石狩湾新港の貨物需要増大への対応</h3>  <p>品種毎に集積し管理 約30000DWT →水深の制約により積載は約1万5千トンまで</p> <p>背後の集積ヤードから岸壁まで運搬</p> <p>鉄スクラップの輸出増加に伴い岸壁の利用調整、ヤード不足が発生、岸壁延長・水深不足により安全係留・満載輸送ができない</p> <p>航路・泊地(水深12m) 泊地(水深12m) 埠頭用地(起債事業) 港湾施設用地 岸壁(水深12m)</p> <p>品質の高い鉄スクラップの海外輸出拠点として、世界のリサイクル市場へ貢献</p>						
<h3>浦河港の防波堤延伸による物流効率化</h3>  <p>浦河港のカンラン岩移出量 (万トン)</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>移出量 (万トン)</th> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>9.8</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>17.1</td> </tr> </table> <p>1.7倍増</p> <p>カンラン岩は、製鉄の副原料として不可欠我が国の採掘箇所は、日高地方のみ</p> <p>防波堤整備による港内静穏度の向上により、カンラン岩の荷役・移出が安定化</p> <p>浦河港は日本の製鉄業を支えるカンラン岩移出拠点</p>		年度	移出量 (万トン)	H22	9.8	R2	17.1
年度	移出量 (万トン)						
H22	9.8						
R2	17.1						

2. カーボンニュートラルの推進

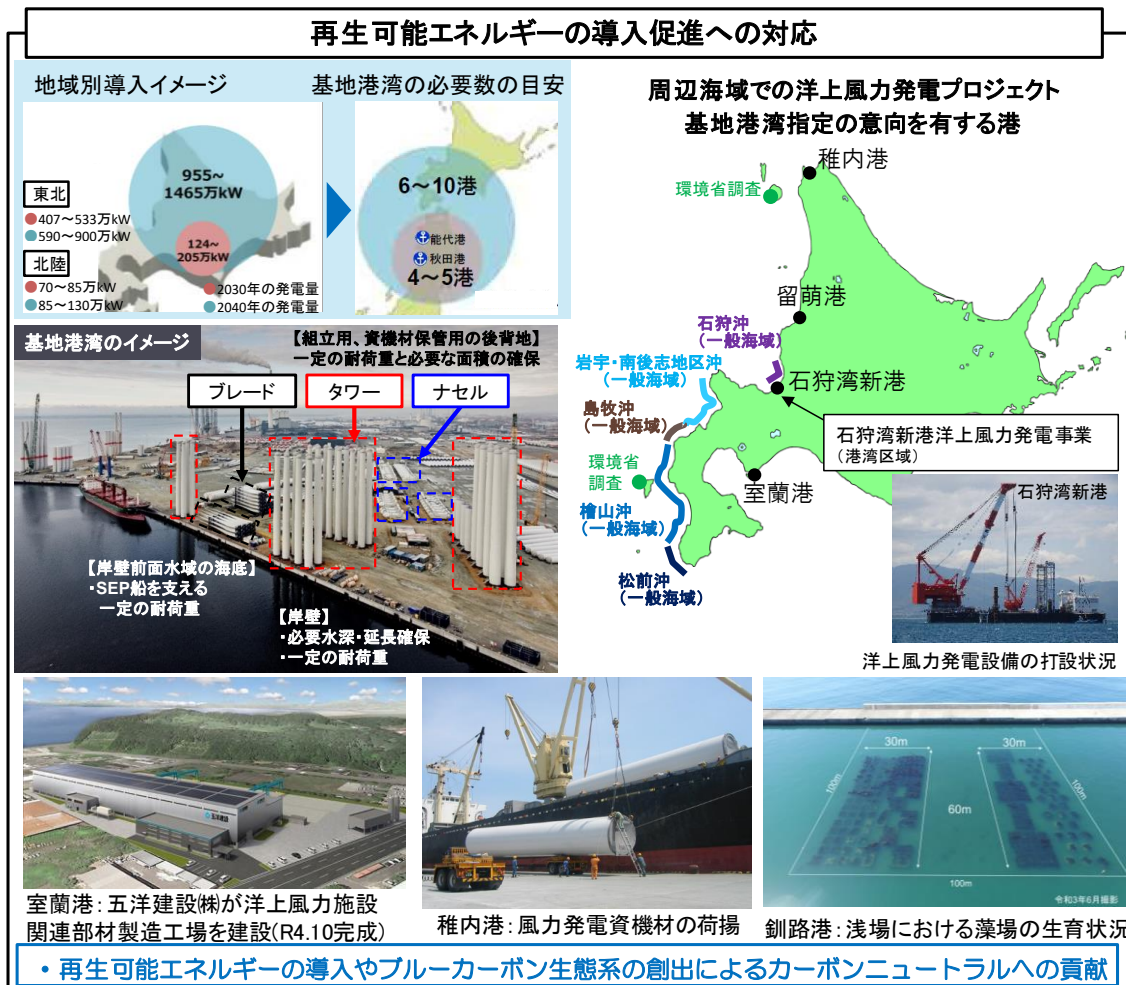
役割

- 北海道は風況や地域資源を利用した再生可能エネルギーや広大な藻場等の吸収源を最大限活用することにより、2050年までに「ゼロカーボン北海道」を目指すこととしており、その拠点となる港湾が大きな役割を担います。
- 特に、北海道の洋上風力発電の政府の導入目標は最大で全国の約3分の1を占める約1,500万kWと示され、洋上風力関連産業の新規立地等が進む中、その実現に向けて基地港湾指定の意向を有する港での港湾機能の強化が必要となります。
- また、釧路港島防波堤における海藻等による単位面積あたりのCO₂貯留量は森林の2.4倍と推計され、新たな港湾の役割も期待されるところです。

要望

- 再生可能エネルギーの導入等に向け、洋上風力発電の基地港湾の指定、大型船による輸送効率化を図るための航路・泊地の浚渫やブルーカーボン生態系の創出にも資する防波堤等の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：室蘭港、釧路港、稚内港 等>



3. 防災・減災、国土強靱化の推進

役割

- ・ 平成30年9月の北海道胆振東部地震によって港湾施設の沈下や液状化が発生しました。また、多くの港湾で年最大波高が増加の傾向を示しており、気象変動による影響等から港湾や背後市街地に被害が生じております。
- ・ さらに、切迫する日本海溝・千島海溝沿いの海溝型地震等の大規模災害に備えるため、港湾や港湾海岸の防災・減災、国土強靱化が必要です。

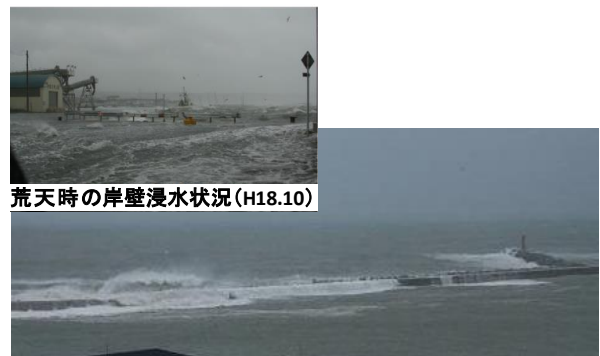
要望

- ・ 地震・津波や高潮・高波・暴風等に対する対策として、人命の防護や資産被害の軽減を図る港湾施設及び港湾の海岸保全施設等の整備促進をお願い申し上げます。
- ・ 近年の気候変動による高潮・高波・暴風等の災害の頻発化及び激甚化等に備え、更なる国土強靱化を図るために、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算の確保をお願い申し上げます。
＜対象港：苫小牧港、留萌港、網走港、増毛港、榎法華港 等＞

防災・減災、国土強靱化に向けた対策の事例



防波堤(南)の越波状況(留萌港)



防波堤(南)の越波状況(網走港)



護岸の越波状況(増毛港)



老朽化した防波堤(北外)の越波状況(室蘭港)

4. 農水産物・食品の輸出促進

役割

- 令和3年の北海道の農水産物・食品の輸出額は770億円に達し、平成24年比で2.1倍に拡大しており、その輸出額の8割以上は、苫小牧港や石狩湾新港等の港湾から輸出されております。
- 農水産物の輸出を促進するため、北海道の産地と輸出拠点の6港湾管理者が農水産物輸出促進計画を連携して策定し、戦略的に取り組みを進めています。このうち、輸出拠点港湾の2港の計画施設が供用し、また連携水揚港湾5港のうち2港の計画施設が供用しており、残りの3港湾の屋根付き岸壁の整備も着々と進められております。
- さらに、地域の漁業協同組合や民間企業等と連携し、小口混載コンテナ等による農水産物の輸出促進の先進的な取り組みを進めており、政府目標である農林水産物・食品の輸出額2030年5兆円の達成に貢献します。

要望

- 新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加を図るため、農水産物の輸出促進に連携して取り組む港湾において、水産物の水揚げ時の品質・衛生管理機能の強化に資する屋根付き岸壁の整備促進をお願い申し上げます。

<対象港：紋別港、根室港、枝幸港>

農水産物輸出促進計画(北海道)の概要

連携水揚港湾

屋根付き岸壁の整備
(紋別港)

輸出版路
拡大

魚価 **UP**

ブランドカ **UP**

農産品
(米・野菜等)

輸出拠点港湾

抗菌パネル
衛生的な屋内
エアカーテン設置
小口貨物をまとめる
ストレッチ包装機
昇降機設置
小口積替円滑化支援施設
(石狩湾新港)

リーファーコンテナ電源
供給装置 (石狩湾新港)

輸出促進の取組の例

全国初！地元から札幌・旭川まで
行く必要がなくなりました

総合行政ネットワーク(LGWAN)

町役場での農林水産省発行の水産物
輸出証明書の交付(枝幸町)

シンガポール・ベトナムでの
水産物輸出商談会
(根室市、水産団体等)

タイの卸売市場
への販売開始
(苫小牧漁協等)

東南アジアでの水産品の販売促進活動

5. クルーズ観光の推進

役割

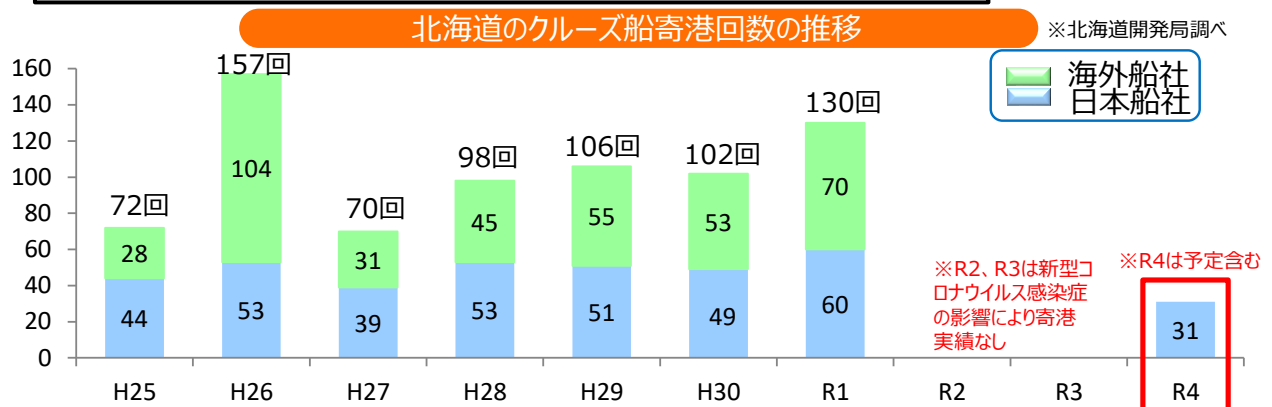
- ・ 北海道のクルーズ観光は、北海道経済の活性化に大きな役割を果たしています。近年は新型コロナウイルス感染症の影響により寄港のキャンセルが相次ぎましたが、各ガイドライン等に基づく感染症対策等の実施により、本年3月に2年4ヶ月ぶりの寄港が実現するなど、本格的なクルーズ再開の明るい兆しも見えています。
- ・ 民族共生象徴空間（ウポポイ）などの魅力的な道内各地の観光地への誘客促進はもちろんのこと、道産食材のクルーズ船への提供等、新たな港湾の役割も期待されています。

要望

- ・ 既存ストックを活用した大型クルーズ船の受入環境の改善に必要な整備の促進とともに、国際クルーズ旅客受入機能高度化事業等の継続や寄港地観光資源の充実に向けた支援をお願い申し上げます。

<対象港：室蘭港、小樽港 等>

世界基準の観光地形成に向けたクルーズ船受入環境の整備



小樽港第3号ふ頭
整備イメージ



室蘭港祝津ふ頭岸壁 (-11m)
整備イメージ

6. 有人国境離島の住民生活の安定・安全の確保

役割

- ・ 有人国境離島法に基づき、利尻・礼文、奥尻島は特定有人国境離島地域、天売・焼尻は有人国境離島地域に指定されております。こうした離島地域は、漁業、海洋調査や低潮線保全区域の監視等、領海の保全等に関する活動の拠点として重要な役割を果たしています。

要望

- ・ 離島における安定的な住民生活の維持とともに、人流・物流・産業の活発化を通じた地域活性化を図るため、離島の生命線であるフェリーの利用岸壁の静穏度対策や港湾施設の老朽化対策等の推進をお願い申し上げます。

＜対象港：江差港、奥尻港、羽幌港、鴛泊港、杓形港、香深港＞

北海道の有人国境離島を取り巻く状況



防波堤を越した波の遡上状況
(鴛泊港)



荒天時における港内擾乱
(香深港)



離島航路フェリー利用状況
(羽幌港)

7. 港湾施設の老朽化対策の推進

要望

- ・ 港湾が引き続き地域の産業や住民生活を支えるため、港湾施設の老朽化対策の推進をお願い申し上げます。

＜対象港：釧路港、えりも港、森港、岩内港 等＞

港湾施設の老朽化状況



防波堤上部工の欠損状況
(釧路港東港区西防波堤)



防波堤上部工のコンクリート劣化状況
(森港西防波堤)



上部工のコンクリート劣化状況
(岩内港物揚場)

8. 社会資本整備総合交付金（港湾、港湾海岸）等の予算の確保

要望

- ・ 港湾管理者が実施する大型岸壁と接続する主要なアクセス道路の改良・補修、港湾の防災機能強化や海岸保全施設などの整備促進に必要な社会資本整備総合交付金とともに、港湾及び海岸の集中的かつ計画的な老朽化対策に必要なメンテナンス事業の予算の確保をお願い申し上げます。

社会資本整備交付金による事業の例



農水産物輸出促進のための遊休化した船揚場・護岸の岸壁改良（苫小牧港 西港区）



国際物流ターミナル（穀物）に接続する西港道路改修（釧路港 西港区）



老朽化した護岸の補修・嵩上げ（紋別港海岸）

9. 現状の特例制度や組織体制の存続・強化

要望

- ・ 今後とも北海道の資源・特性を活かして、我が国が直面する国の課題の解決への貢献と地域の活力ある発展を図るため、北海道総合開発計画の策定と予算の一括計上とともに、北海道の港湾整備に関する特例制度等、現状の北海道港湾の整備体制の存続・堅持をお願い申し上げます。
- ・ さらに、北海道の港湾は市町等が主に港湾管理者となっており、港湾を専門とする技術職員が確保できない状況です。港湾施設の点検や工事の安全対策等について、北海道開発局と連携して進めているところであり、北海道開発局の更なる人員確保等、体制の強化をお願い申し上げます。
- ・ また、北海道の港湾は背後圏が広大であることなどから、地方港湾についても地域の産業を支える重要な役割を果たしており、防災・減災、国土強靱化の推進や生産空間の維持・発展のため、地方港湾の予算の更なる増額をお願い申し上げます。

北海道港湾協会

特別顧問 衆議院議員 伊東良孝

国際拠点港湾・重要港湾

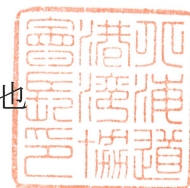
室蘭港湾管理者 青山 剛 (副会長)
(室蘭市長)
苫小牧港湾管理者 岩倉 博文
(苫小牧市長)
函館港湾管理者 工藤 壽樹 (副会長)
(函館市長)
小樽港湾管理者 迫 俊哉
(小樽市長)
釧路港湾管理者 蝦名 大也 (会長)
(釧路市長)
留萌港湾管理者 中西 俊司
(留萌市長)
稚内港湾管理者 工藤 広
(稚内市長)
十勝港湾管理者 村瀬 優
(広尾町長)
石狩湾新港港湾管理者 鈴木 直道
(北海道知事)
紋別港湾管理者 宮川 良一 (副会長)
(紋別市長)
網走港湾管理者 水谷 洋一
(網走市長)
根室港湾管理者 石垣 雅敏
(根室市長)

地方港湾

宗谷港湾管理者 工藤 広
(稚内市長)
枝幸港湾管理者 村上 守継
(枝幸町長)
霧多布港湾管理者 松本 博
(浜中町長)
えりも港湾管理者 大西 正紀
(えりも町長)
浦河港湾管理者 池田 拓
(浦河町長)
白老港湾管理者 戸田 安彦
(白老町長)
森港湾管理者 岡嶋 康輔
(森町長)
樺法華港湾管理者 工藤 壽樹
(函館市長)
松前港湾管理者 石山 英雄
(松前町長)
江差港湾管理者 照井 誉之介
(江差町長)
奥尻港湾管理者 新村 卓実
(奥尻町長)
瀬棚港湾管理者 高橋 貞光
(せたな町長)
石狩港湾管理者 加藤 龍幸
(石狩市長)
岩内港湾管理者 木村 清彦
(岩内町長)
余市港湾管理者 齊藤 啓輔
(余市町長)
増毛港湾管理者 堀 雅志
(増毛町長)
羽幌・焼尻・天売港
港湾管理者(羽幌町長)
天塩港湾管理者 駒井 久晃
(天塩町長)
鶯泊港湾管理者 佐々木 裕之
(利尻富士町長)
杓形港湾管理者 田村 祥三
(利尻町長)
香深港湾管理者 上遠野 浩志
(礼文町長)
小野 徹 (副会長)

令和4年10月26日

北海道港湾協会会長 蝦名 大也



北海道港湾振興団体連合会

会 長	釧路港湾振興会会長	栗 林 定 正	理 事	白老港湾振興会会長	鈴 木 勝
副会長	苫小牧港湾振興会会長	宮 本 知 治	〃	松前港湾振興会会長	佐 藤 正 美
〃	函館港湾振興会会長	須 田 新 崇	〃	奥尻港湾振興会会長	海老原 孝
〃	十勝港港湾振興会会長	堀 田 成 郎	〃	瀬棚港湾振興会会長	(欠)
〃	森港湾振興会会長	山 下 勉	〃	岩内港湾振興会会長	辻 庄 嗣
理 事	室蘭港湾振興会会長	成 田 俊 彦	〃	余市港湾振興会会長	篠 谷 誠
〃	小樽港湾振興会会長	山 田 藤 夫	〃	増毛港湾振興会会長	山 郷 佳 克
〃	留萌港湾振興会会長	梅 田 繁 樹	〃	羽幌町港湾振興会会長	(欠)
〃	稚内港湾振興会会長	藤 田 幸 洋	〃	天塩港湾振興会会長	(欠)
〃	石狩湾新港振興会会長	田 岡 克 介	〃	利尻富士町港湾振興会会長	白 取 記 夫
〃	紋別港振興協議会会長	飯 田 弘 明	〃	利尻町港湾振興会会長	蔵 昭 南
〃	網走港振興協議会会長	北 村 讓 二	〃	礼文町港湾振興会会長	中 村 栄 宏
〃	根室港振興協議会会長	大 坂 鉄 夫	〃	北海道港湾空港建設協会会長	藤 田 幸 洋
〃	枝幸港湾振興会会長	須 永 忠 幸	〃	みなと会会長	中 村 信 之
〃	霧多布港湾振興会会長	山 崎 貞 夫	〃	北海道ポートエンジニアリング 協会会長	川 合 紀 章
〃	えりも港湾振興会会長	築 山 優	〃	(一社)寒地港湾空港技術研究 センター理事長	眞 田 仁
〃	浦河港湾振興会会長	奥 田 宗 一 郎	〃	(一財)港湾空港総合技術 センター北海道支部長	中 島 靖

令和4年10月26日

北海道港湾振興団体連合会会長 栗 林 定 正

